

日本新生児看護学会 投稿前の研究倫理チェック

日本新生児看護学会誌への投稿ならびに学術集会への演題登録の際には、このチェックシートをもとに自己チェックし、署名のうえ提出してください。

1. 研究全体について

- 1) 倫理審査委員会の承認を得ており、本文中にその旨および承認番号を記載している。

☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし

*学術集会への演題登録の場合、倫理審査委員会のない施設は、所属長の承認を得る等、それに相当する手続きをとり、抄録にその手順を明記する。

- 2) 不適切あるいは差別的な用語や表現がないか。

☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし

- 3) 平成29年5月30日に施行された「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に対応しているか。

☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし

- 4) 利益相反に関する申告をし、本文内にも明記しているか。

☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし

2. 研究活動に係る不正行為について

- 1) 盗用はしていないか。

盗用とは、他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文または用語を、当該研究者の了解もしくは適切な表示なく流用することをいう。

☐ していない ☐ している

- 2) この論文は未刊行であり、他の学会誌に同時に投稿していないか。

☐ していない ☐ している

3. 研究対象者の権利の擁護について

- 1) 人および動物が対象である研究は、倫理的配慮し、その旨を本文中に記載しているか。

☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし

- 2) 論文で個人情報の匿名性が確保されているか。

☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし

4. 質問紙やテストを使用した場合について

- 1) 利用にあたっては、著作権所有者を確認し、論文にそれを明記したか。また、許可を得るなどの必要な対応を行ったか。

☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし

5. 事例の個人情報保護と倫理的配慮に基づいた記載について

- 1) 患者および家族の患者番号ID、氏名、イニシャル、愛称は記載しない。

- 2) 患者および家族の人種、国籍、出生場所、出身地、現住所、職業歴、既往歴、宗教歴、生活習慣・嗜好、家族構成員は、報告内容との関連性がある場合のみ記載する。記載範囲は最小限にとどめる。

- 3) 出生時期、入院期間等に関わる日付は、報告上必要な場合のみ記載し、記載範囲は個人が特定されないよう年月までとする。

- 4) 顔を含む全身を提示する際にはイラスト化する。顔の一部の疾患の場合は、顔全体がわからないように部位のみの拡大写真とする。

- 5) 1から4の配慮をしても個人が特定される可能性があるため、公表に際しては患者または保護者または代理人から同意を得て、論文中に明記する。

☐ はい ☐ いいえ ☐ 該当なし

日 付 : _____ 年 _____ 月 _____ 日

論文(抄録)題目

研究代表者署名

研究代表者所属